



ふじみ野市 PR大使
「ふじみん」

令和元年度 市民大学ふじみ野特別公開講座 環境問題について学ぶ ～地球にやさしい循環農業～

(企画協力:ふじみ野市環境情報ネット)



ドキュメンタリー映画

武蔵野

～江戸の循環農業が息づく～

循環農業の妙に、四季の美しさに引き込まれ、家族の笑顔に和む
東京で失われたかつての光景が今も続く、「日本農業遺産」認定の地
北武蔵野の落ち葉堆肥農法とそこに生きる人々

2018
キネマ旬報
文化映画
ベスト・テン
第6位!

江戸・東京300年の食卓を支えた
都市近郊農業農村の原風景



監督:原村政樹
音楽:鈴木光男
語り:小林綾子
プロデューサー:鈴木(神出)敏夫
(映画監督プロダクション)

映画「武蔵野」製作委員会
<http://www.cinema-musashino.com/>



私たちのこの「武蔵野」で江戸時代から今も続く雑木林と共存する循環農業。循環農業をテーマに、映画上映とパネディスカッションを行い、環境について学びます。

映画 ●13:00～

武蔵野～江戸の循環農業が息づく～

パネルディスカッション ●15:00～

「今こそ必要な持続可能な循環農業を考える」

- ・コーディネーター
森 良 (E,COM代表・大学非常勤講師)
- ・パネリスト
明石誠一 (明石農園代表、自然栽培農業)
伊東蔵衛 (江戸屋弘東園代表、
武蔵野落ち葉堆肥農業)
横田充代 (ふじみ野市上福岡暮らしの会代表)

とき

令和元年 **10月6日(日)**
●開場 12:30 13:00～16:30

場所

上福岡西公民館ホール
ふじみ野市上福岡五丁目2番12号

対象●市内在住・在勤・在学の人 100名 参加費●無料 ※保育あり(申込書に記入してください)
申込期限●令和元年9月30日(月)
申込方法●市民大学ふじみ野のホームページ <http://f-mirai.or.jp> からまたは
裏面申込書を事務局へ提出(電話・FAX可)



主催●ふじみ野市
協力●ふじみ野市環境情報ネット
連絡先●市民大学ふじみ野事務局(企画・運営/特定非営利活動法人ふじみ野みらい)

電話/FAX **049-257-5533** <http://f-mirai.or.jp/>

〒356-0058 ふじみ野市大井中央二丁目2番1号 大井総合福祉センター3階
※水・日・祝日を除く9:00から17:00まで

東京30キロ圏に今なお残る世界最大の農用林。 四季の美しさ。江戸の循環農業の巧みさ。

ドキュメンタリー映画

武蔵野

～江戸の循環農業が息づく～

上映時間：111分

埼玉県南西部に日本最大の平地林がある。大都市近郊にこれほど広大な平地林が残されている場所は世界中でも他にはない。ここは360年程前の江戸時代、農家が木を植え、先祖代々手入れを続け、落ち葉を集めて堆肥を作り、毎年畑に施して、やせた原野を肥沃な大地に生まれ変わらせた江戸の開拓村。世界中の土を調査した土壌学者も目を見張る優れた畑の土で、森にはたくさんの生物が生息し、四季折々、美しい景観が人々を和ませる。

しかし首都圏に近いため、開発の波が押し寄せ、徐々に姿を消しつつある。そんな中、貴重な平地林を未来につなげたいと、市民が農家の応援に駆け付ける。工芸作家たちも間伐材で家具や日用雑貨を製作して森の価値を発信している。

毎年変わることなく繰り返されてきた森の恵みを活かす伝統の循環農法こそ持続可能な農業だと、若い後継者たちも積極的に取り組む。その価値が認められ、大都市圏で唯一、日本農業遺産に認定された。



「なかば黄いろくなかば緑な林の中に歩いてみると、澄みわたった大空が梢々の隙間からのぞかれて日の光は風に動く葉末葉末に碎け、その美しさいひつくされず。」
国木独歩



監督 ■ 原村政樹

1957年3月生まれ。埼玉県立松山高校卒。上智大学卒業後フリーの助監督として映像の仕事始める。1988年桜映画社入社。以後、映画・TV番組を監督製作。2004年「海女のランさん」で長編記録映画の製作を開始。2006年「いのち耕す人々」。2008年「里山っ子たち」。2009年「里山の学校」。2013年「天に栄える村」。2013年、NHK新日本風土記「川越」製作。2015年にフリーとなって製作に取り組んだ「無音の叫び声」の映画&書籍は、「2016年第31回農業ジャーナリスト賞」W受賞。約40年前から川越市在住。

映画「武蔵野」を 推薦します！

- 村上 龍 ●作家
- 澤地久枝 ●ノンフィクション作家
- 池内 了 ●名古屋大学名誉教授 / 宇宙物理学
- 熊沢喜久雄 ●東京大学名誉教授 / 植物栄養学・肥料学
- 樋口健二 ●フォトジャーナリスト
- 宇根 豊 ●百姓・農と自然の研究所代表
- 高橋卓也 ●山形国際ドキュメンタリー映画祭事務局長



この地域(埼玉県川越市・所沢市・狭山市・ふじみ野市・三芳町)の農家は雑木林(平地林)をヤマと呼び、「人間はヤマに生かされている」と言う。「人間も自然の一部である」。「先祖が残してくれた大切なものは変えてはならない」とも。変化が激しい現代にあって、変わらないことの大切さを教えてくれる。映画では、この地の伝統農法の神髄に迫り、効率重視の工業的価値とは対極にある「農」の深い精神文化を描いている。

映画「武蔵野」製作委員会 会長・大野松茂 <http://www.cinema-musashino.com/>
事務局：〒350-1133 川越市砂 846-3 鈴木方 Tel.&Fax.049-242-4811 E-mail: suzutoshi0620@nifty.com
後援：川越市・所沢市・狭山市・ふじみ野市・三芳町・武蔵野の落ち葉堆肥農法世界農業遺産推進協議会

「令和元年度 市民大学ふじみ野特別公開講座 参加申込書」

氏名	フリガナ	申込日： 令和元年 月 日
住所	〒	市外在住の方は勤務先・在学先 ()
連絡先	自宅・携帯	保育 希望します ※希望の方は○を付けて下さい